

柏崎体育

柏崎体育 第153号

柏崎市体育協会 広報誌
(年2回発行 23年8月20日号)

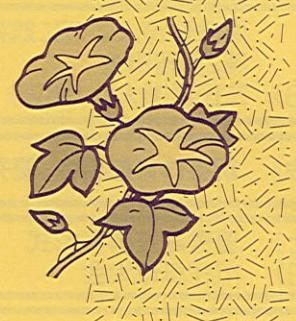
編集 柏崎市体育協会
広報部
印刷 柏崎インサツ

体育協会

九十周年に向けて



柏崎市体育協会
副会長 金子錦弥



柏崎バスケットボール協会

柏崎バスケットボール協会
会長 大谷正利

連帯意識と団結力の向上を目指して!

柏崎市ゲートボール大会「市民ゲートボール大会」の開催を

柏崎市ゲートボール協会
会長 服部敏男

加盟五十二チーム、三

柏崎サッカー協会

柏崎サッカー協会
会長 植木正一

みんなで楽しんでいます

柏崎刈羽太極拳協会

柏崎刈羽太極拳協会
会長 丸山啓子

長い歴史を積み重ねている柏崎の体育団体の仲間入りをして三十七年に

わたしたち、こんな活動しています♪

第3回

明治が終り、大正に入つた頃、坂田先生が柏崎尋常小学校（現柏崎小学校）に着任されました。正十年柏崎日報にグラウンド建設を訴えた事が契機となり、多くの困難を経て、同十一年に多数の青年たちが協力して完成し、柏崎体育の基礎が築かれました。

少子高齢化により来年も五つの小学校が閉校になりますが、これは即、コミュニティースポーツに響いてくる事になります。この先、体協の運営に影響が出なければ心配ですが、昨

柏崎市体育協会は、来年設立九十年を迎えます。

柏崎体育団として九十年前に産声をあげた協会は、昨年競技場に胸像を建立された坂田四郎吉先生を忘れる事は出来ません。

明治が終り、大正に入つた頃、坂田先生が柏崎尋常小学校（現柏崎小学校）に着任され大正十年柏崎日報にグラウンド建設を訴えた事が契機となり、多くの困難を経て、同十一年に多数の青年たちが協力して完成し、柏崎体育の基礎が築かれました。

来年は九十周年を迎えるわけですが、各種団体は冠大会等を企画開催し、盛り上げて頂きたいと思います。

又、九十周年は、十年後に来る百周年にむけての通過点でありますので、これからの中間に各競技団体におかれては、

ユニア競技者が漸減傾向にあり「金の卵」の確保と育成が大きな課題となる。バスケットボールの魅力などやりがいのある競技種目であると

いう情報をホームページをベースに協会員が一丸となり、くちコミで情報発信していきたい。

小・中学校のジュニアの指導育成に力を注がれ、強い柏崎にむかっていって欲しいと思っています。

最後になりますが、中高年の体力づくりを目指した、楽しめるスポーツも普及に努力したい

と思います。

柏崎市体育協会の前身となる柏崎体育団が設立されたわけですが、改めて先を見据えられた事に敬意を表したいと思います。

このグラウンドをホームとして今井哲夫さんのベルリンオリンピック出場を始め幾多の名選手が巣立つて行きました。

柏崎市体育協会は、来年設立九十年を迎えます。



柏崎刈羽太極拳協会

柏崎刈羽太極拳協会
会長 丸山啓子

いつの間にやら

みんなで楽しんでいます

つづく

坂田先生の提唱で現在の体育協会の前身となる柏崎体育団が設立されたわけですが、改めて先を見据えられた事に敬意を表したいと思います。

年開かれました市民大運動会での熱気から、これからも地域の核になってゆく事と信じています。

毎年一月に新年こと初桔草定期戦に象徴されるように、老若男女が集いミニバスからママさん、そして、シルバーまで一貫して活動するこれが当協会の姿です。現

在、少子化が急進し、ジュニア競技者が漸減傾向を主催、共催、後援、主

管している。老若男女小学生から超高齢者まで、各五名の選手がチームで戦略・戦術の三分間、文字通り技量と集中力で攻防相まみえるゲームである。いまの地域社会におけるコミュニケーションスポート「自らやる楽しみ」に挑戦する

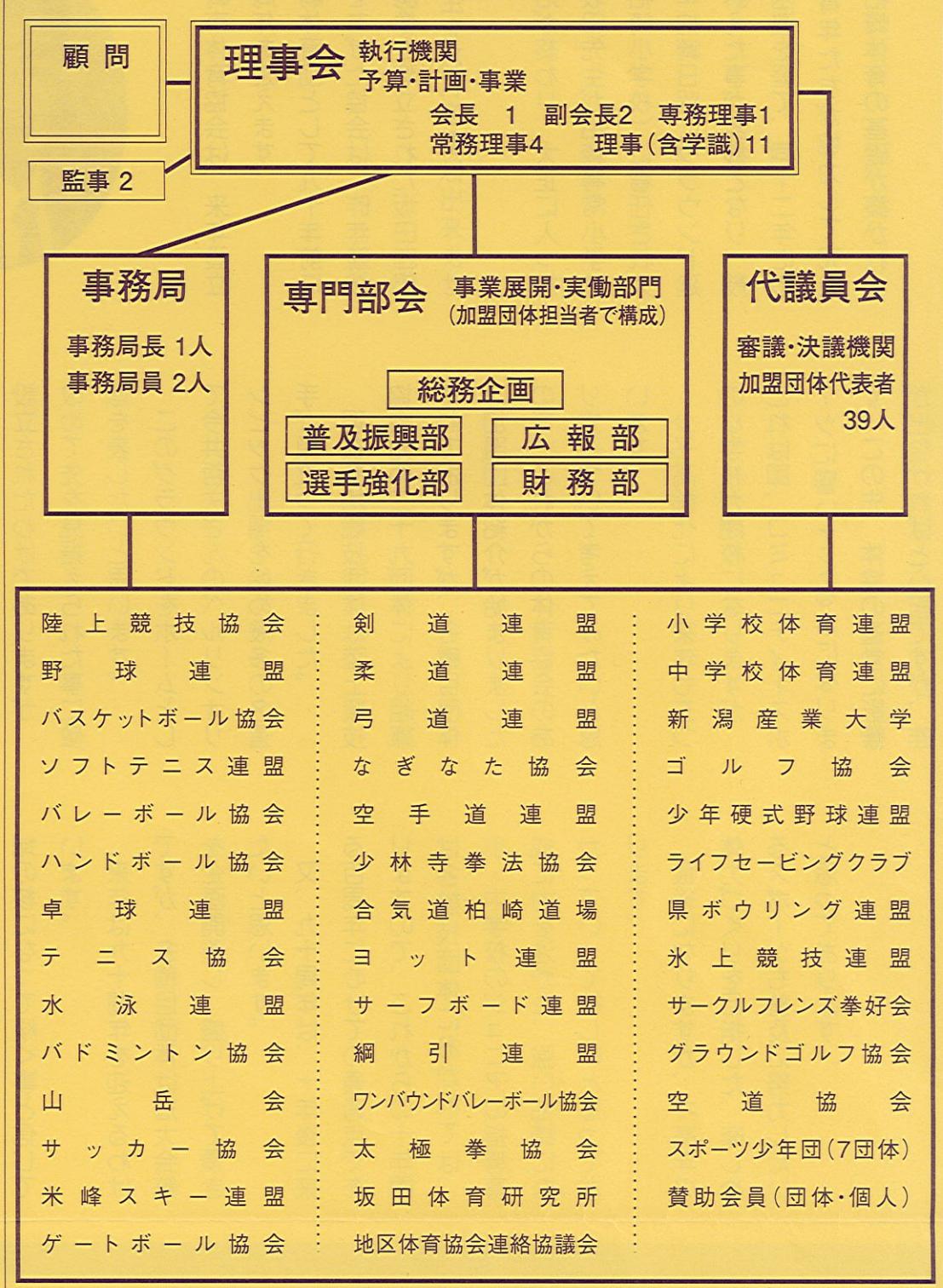
用意不用力、一動全動、等の常用語に導かれて、身体の内面に問いかけてゆくといふ地味で時間のかかる作業は、いつも間にやら集中力、筋持久力、バランス感覚を養ってくれています。

焦らずに楽しく続ける事、これが私達の合言葉です。

平成23年度 柏崎市体育協会 事業カレンダー

	4月	4月22日(金) 第1回理事会
	5月	5月11日(水) 第1回代議員会
	6月	6月 8日(水) 第1回加盟団体事務局会議 11日(土) ジュニア柏崎海岸縦断 アウトリガーカヌーチャレンジ
	7月	7月 2日(土) 第6回体育協会主催ゴルフ大会 10日(日) 新潟県スポーツ少年団総合体育大会少林寺大会 19日(火) インターハイ出場選手激励会
	8月	8月 東村山市体育協会交流 10日(日) 全中出場選手激励会、国体出場選手激励会 27日(土)・28日(日) ジュニアオーシャンキャンプ
	9月	9月11日(日)・17~19日(金~月) 第58回北陸バスケットボール選手権大会 17日(土) 市民武道大会(弓道・柔道)
	10月	10月 8日(土)・9日(日) バスケットボール女子日本リーグ(Wリーグ) 15日(土)・16日(日) 県縦断都市対抗駅伝競走大会 16日(日) 市民武道大会(空手道) 21日(金) 市民ワンバウンドバレー大会 22日(土) スポーツゲームズin柏崎 30日(日) 第9回柏崎マラソン
	12月	12月 優秀体育人並びに競技者表彰選考会 第2回理事会 18日(日) 市民武道大会(剣道)
	1月	1月20日(金) 新春体育懇親会、優秀体育人表彰
	2月	2月 4日(土) 優秀競技者表彰式 5日(日) 市民卓球大会
	3月	3月 4日(日) 市民バスケットボール大会 11日(日) 市民バドミントン大会 中旬~下旬 第3回理事会 第2回代議員会

柏崎市体育協会 組織図



~あとがき~

(横関記)

少し遅いですが事業
カレンダーをお送りし
ます。まだまだある
「柏崎の」体育から
のピックアップです。
カレンダーと一緒に
立ってください。十五
周年を迎えたライフ
セービングは全国に名
を馳せています。池谷
さんの名文をお楽しみ
下さい。

若き編集子一同いつ
もマンネリを恐れつ
つ頑張っています。いつ
までも広報部に熱き声
援をお願いします。



〒945-0065 柏崎市学校町6-73
新潟県立柏崎ア夸パーク内
TEL 0257(22)5597 / FAX 0257(22)0766
e-mail kashiwazaki-sports@ksz.or.jp
ホームページ http://blogs.yahoo.co.jp/kashiwazaki_sports

柏崎市体育協会 広報部

部長	横関 健一
副部長	森山英里子
担当理事	渡辺 匠
部員	片山 晃
	佐竹 行彦
	朝賀 祐介
	中村日出美
	広川 和久
	猪爪 潤一
	児島 朋美
	北村 裕樹
	梅比良眞史
	川瀬 友子
	品田満里子
	角山 美和

設立15周年を迎えて

柏崎ライフセービングクラブ 理事 池谷 薫
(サーフライフセービングインストラクター)

今年6月、柏崎ライフセービングクラブ設立15周年記念事業として『第2回ジュニア柏崎海岸縦断アウトリガーカヌーチャレンジ』を無事に開催することができた。日本海側初の日本ライフセービング協会公認の地域クラブとして産声をあげてから早15年もの年月が流れた。夏の柏崎には毎年100万人の観光客が訪れる。その多くは海水浴客であり、海水浴場では毎日大小様々な事故が起きている。年間通して様々な海洋スポーツの愛好者も増えてきている。

水辺の事故は一刻を争う現場である。溺れている人を発見したら、1秒でも早く救助することが求められる。ライフセーバーは救助を正確に早く行えるように訓練を継続し、身に付けた筋力や泳力やパワーを競技会で確認する。ライフセービング競技は直ちに水難救助の技術につながり、基本は「海難者を救う」ことに他ならない。他のスポーツのように「競争」し「勝つ」事が基本ではないのである。同時にライフセーバーはマリンスポーツにも精通する必要があり、楽しみ方や経験から学ぶサバイバル能力を身につけることができる。

市内小中学校でライフセービングの教育ができる場を少しずつ提供頂いている。悲惨な事故を減らすためには一人でも多くの子供たちに水の事故防止の思想や心構えを知ってもらう必要があると考えるからだ。現在はクラブ内にはジュニアの部門があり、将来のライフセーバー育成にも力を入れている。



将来的にはジュニアのみならず、マスターズやシルバー世代にも活動参加してもらえる環境を整備し、積極的に新しい公共の利益につながる様な取り組みを将来の青写真とし描いている。

すなわち柏崎ライフセービングが最終目的と掲げる「市民総ライフセーバー」の達成に向け、しっかりと足取りで今後も活動を継続し続けていく。

